

## 次世代ものづくり基盤形成事業（単県）

## 1 目的

激変する事業環境下においても、本県ものづくり企業が持続的に競争優位性を確保できるようにするため、新技術の創出に向けたシーズ探索や中小企業でのAI/IoT活用を支援するとともに、産学官連携の取組を支援することにより、将来にわたるものづくり基盤の形成を図る。

## 2 事業内容

(単位：千円)

| 区分                          | 内容   | 予算額    |
|-----------------------------|--|--------|
| 新技術<br>トライアル・<br>ラボ運営事業     | ○ 自動車メーカーのニーズに応じた技術シーズの探索・試作・基礎実験にサプライヤーと協働で取り組み、社会実装に向けた技術提案力強化を支援                            | 38,988 |
| 自動車関連産業<br>クラスター<br>支援事業    | ○ カーテクノロジー革新センターの運営を通じて、知のネットワーク構築、研究開発及び人材育成等を支援  | 43,467 |
| サプライヤー<br>技術革新力<br>向上事業     | ○ 中小サプライヤー企業の付加価値創出や生産性向上等に関する支援<br>・企業の課題に応じた専門家派遣<br>・情報技術人材の育成                              | 10,996 |
| 自動車産学官連携<br>イノベーション<br>推進事業 | ○ 広島大学、民間企業、広島県、広島市等で構成する「ひろしま自動車産学官連携推進会議」の活動を通じ、産学官連携による独創的技術の創出や人材育成等、地域の自動車産業の活性化に向けた取組を支援 | 3,661  |
| 合計                          |  | 97,112 |

## 3 成果目標

- ワーク目標：1人当たりの付加価値額（輸送用機械器具製造業）  
(H30実績) 1,599万円 (R3目標) 1,220万円 (R7目標) 1,680万円
- 事業目標：応用・実用化移行見込件数 (R3目標) 5件 (うち、デジタル領域1件)